

令和2年12月8日

市町村民生委員児童委員協議会会長への  
知的障害のある人への理解に関するアンケート調査の結果概要

- 1 アンケート調査の実施主体  
一般社団法人群馬県手をつなぐ育成会
- 2 アンケート調査の対象者  
地域共生社会構築のキーパーソンである県内各市町村の民生委員・児童委員協議会の各会長様（35名）
- 3 アンケート調査の目的  
知的障害への関心を高めて頂くと共に、今後広く県民に知的障害のある人への理解を促進するための意見やアイデアを募り、今後の当会の活動に生かすために実施した。
- 4 アンケート調査期間  
令和2年10月1日（木）～11月30日（月）
- 5 回答者数33名（94.3%）
- 6 アンケート調査の集計結果
  - (1) 知的障害とはどんな障害か  
知っている 32人（97.0%）、  
知らない 1人（3.0%）
  - (2) 身近に知的障害のある人がいるか  
いる 21人（63.6%）  
いない 12人（36.4%）
  - (3) 知的障害のある人と話をしたことがあるか  
ある 29人（87.9%）  
ない 4人（12.1%）
  - (4) 知的障害のある人への差別や虐待はなくなったと思うか  
なくなった 1人（3.0%）  
なくなっていない 25人（75.8%）  
わからない 7人（21.7%）
  - (5) 群馬県障害者差別解消条例が施行されたことを知っているか  
知っている 13人（39.4%）  
知らない 20人（60.6%）
  - (6) 知的障害のある人に接する際に必要な配慮を知っているか  
知っている 18人（54.5%）

- |  |             |
|--|-------------|
| 知らない                                     | 15人 (45.5%) |
| (7) 知的障害のある人が日常生活のなかで何に困っているか知っているか      |             |
| 知っている                                    | 17人 (51.5%) |
| 知らない                                     | 16人 (48.5%) |
| (8) 知的障害のある人への支援活動、ボランティア活動への参加経験の有無     |             |
| ある                                       | 16人 (48.5%) |
| ない                                       | 17人 (51.5%) |
| (9) 知的障害者施設や福祉作業所を見学・訪問した経験の有無           |             |
| ある                                       | 28人 (84.8%) |
| ない                                       | 5人 (15.2%)  |
| (10) 知的障害のある人の就労機会を拡大すべきと思うか             |             |
| 思う                                       | 31人 (93.9%) |
| 思わない                                     | 2人 (6.1%)   |
| (11) 社会全体で知的障害のある人への理解を深める努力をもっと行うべきと思うか |             |
| 思う                                       | 32人 (97.0%) |
| 思わない                                     | 0人 (0%)     |
| わからない                                    | 1人 (3.0%)   |
| (12) 共生社会の実現に向けて社会全体でもっと努力すべきと思うか        |             |
| 思う                                       | 32人 (97.0%) |
| 思わない                                     | 0人 (0%)     |
| わからない                                    | 1人 (3.0%)   |
| (13) 知的障害のある人について考えていることや感じていること         |             |
| 記入有り                                     | 22人 (66.7%) |
| 記入無し                                     | 11人 (33.3%) |
| (14) 知的障害への理解を深めるために必要な取組み               |             |
| 記入有り                                     | 24人 (72.7%) |
| 記入無し                                     | 9人 (27.3%)  |
| (15) 知的障害を理解するためのハンドブックへの意見・感想           |             |
| 記入有り                                     | 16人 (48.5%) |
| 記入無し                                     | 17人 (51.5%) |

## 7 主な意見

- (13) 知的障害のある人について考えていることや感じていること
- ・仕事を通じて、知的障害のある人と接したことがある。相手の考えていることをさぐりながらの接し方となる。
  - ・知的障害児を持つ親は大変だと思う。子供が自立できる教育が施されることが必要だと思う。
  - ・一緒に活動したり、声をかけやすい関係をつくり、あいさつや笑顔を心がけたい。
  - ・仕事の場の確保と賃金レベルの向上が必要。
  - ・家族が本人を表に出したとないと、地域との溝ができてしまう。

- ・社会に出て他人と触れあう機会を作ると理解も深まる。
- ・障害があっても責任を持って仕事に取り組む姿勢が素晴らしい。
- ・知的障害児の教育は専門教育を受けた人が担当すべき。
- ・地域で暮らす障害者が安心して自立した生活がおくれるよう見守りたい。
- ・全ての人がお互いを認め合い、幸福でいられる社会にしたい。
- ・心を開き、普通に接することが良いと思う。
- ・障害者への接し方が良くわからないと感じている。
- ・障害者の生きる権利を喚起することが大切。
- ・保護者と交流する機会を持ちたい。
- ・障害者にとり困難な事が多い社会になってしまった。
- ・親なき後、どのように生活しているか知りたい。
- ・社会全体がソフト、ハード両面で支援する必要がある。

#### (14) 知的障害への理解を深めるために必要な取り組み

- ・隔離せず、共存できる場作りが必要。
- ・特化した才能を生かせる場が必要。もっと活躍できる場を広げるべき。
- ・作業・活動を共に行い、知り合い、共感や信頼関係を保つことが大切。
- ・施設訪問やイベント開催を通じて理解をすすめることが必要。
- ・家族がもう少しオープンになれないか。
- ・障害の特性を理解する教育や交流が必要。
- ・高齢者への対応が障害者より優先されている。
- ・施設での物品販売を開催し、理解と支援を続けている。
- ・障害に対する教育が必要。正しく知らないことが偏見・差別を生む。
- ・施設・学校でボランティアとして交流できる場が必要。
- ・相談事業を開催し、安心して暮らせるようにして欲しい。
- ・自立した生活ができるよう福祉制度の周知が大切。
- ・福祉作業所で一緒に作業したとき、皆、明るく打ち解けることが出来た。
- ・地域で生活し、個性に合わせた理解、取り組みを広げていくべき。
- ・社会生活を送れるよう周囲の理解が必要。
- ・ハンドブックを活用してより積極的な広報活動が必要。
- ・地域で受け入れてもらえるよう勉強会が必要。
- ・地域で触れ合える場を作ることが必要。
- ・足りない部分を補い合い、異なる個性を認め合える社会を目指すべき。
- ・小中学校から障害者と接する機会を作り、自然に理解が深められれば良い。
- ・障害者の現状を知ってもらい機会を設けるべき。
- ・より多くの人に知ってもらえるよう普及活動に努めて欲しい。
- ・一般県民に問題提起や考えるきっかけを作って欲しい。

#### (15) 知的障害を理解するためのハンドブックへの意見・感想

- ・各委員に配布し、定例会で活用したい。

- ・共に生活できる社会をつくるために必要。
- ・内容はわかりやすかった。講習会を増やして欲しい。
- ・まだ目の届かない差別があるのかと反省した。
- ・広く理解してもらうため、全員に配布して欲しい。
- ・見やすく、理解しやすくできている。
- ・ハンドブックで理解したうえで、実際に交流する機会を作って欲しい。
- ・親切丁寧な内容で大変、参考になった。
- ・アンケートと併せて読むことで理解が深まる。